



第7号では、2月に実施した湯梨浜学園 SSH プログラムについてご紹介いたします。

「外部発表会へ積極的に参加」

本校の SSH 事業の成果普及および県内外の SSH 指定校との連携を図ることを目的として、2月1日(土)、令和6年度鳥取県教育研究大会(鳥取県探究成果等発表会)、2月13日(木)、県立米子東高等学校 SSH 研究成果発表会に本校生徒代表3名が参加してきました。

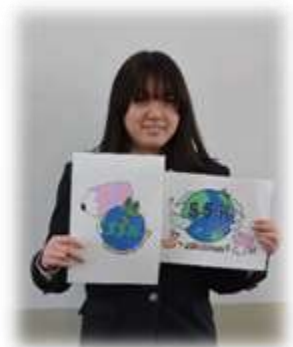
教育関係者や生徒、保護者など多くの参観者の前で自分たちが探究活動を行ってきた成果について、熱意をもって発表していました。参観者からは、「有害鳥獣の駆除について実際に行動を起こして調査していることが素晴らしい」、「頑張っている思いが伝わる虫の忌避行動の研究で、今後の深まりが楽しみ」というお声をいただきました。



「SSH ロゴマーク」

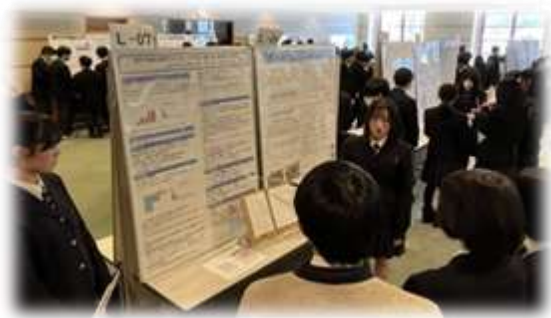


本校の SSH ロゴマークは、高校2年生朝稲藍栞さんが作成しました。朝稲さんは SSH ロゴマークを作成するにあたって、「このロゴを見て、1人でも多くの人に SSH に興味をもってもらうこと」を意識したとその胸の内を語ってくれました。続けて、「雲を使って奥行きを表現し、地球が丸く立体的に見えるように、また線がきれいに見えるように丁寧に描きました。」と工夫した点も語ってくれました。このロゴマークは、細部にわたって工夫が凝らされていることから、彼女の強い思いが感じられます。みなさんはいかがでしょう。この地球を包み込むような、優しくあたたかなロゴマークは、きっと彼女の思いをのせて多くの人々の心に留まったと思います。今後多くの場面で活用したいと思います。ありがとうございました。



「令和6年度 SSH 課題研究報告会を開催しました」

中学2年生から高校2年生までの課題研究48グループは、4月より「環境保全と地域活性」を主研究テーマとして、それぞれが思い描く未来を想定して、探究に取り組んできました。先日2月8日（土）、エースパック未来中心にて令和6年度 SSH 課題研究報告会を開催し、その研究成果を運営指導委員、教育関係者、課題研究協力者、保護者、全校生徒の前で報告しました。



第1部では、ポスター発表を行いました。参観者を前にしてしっかり受け答えをしながら発表を行いました。生徒たちは、質問への受け答えを通して、自身の研究の良かった点と足りなかった点を客観的に把握できたことと思います。



第2部では、優秀な研究を行った生徒の表彰およびプレゼン発表を行いました。より細かいデータを用い

て相手にわかりやすく伝えようとする姿勢が見えました。観覧された方からは「思っていたよりもずっとレベルが高くて驚いた」、「研究内容が幅広く興味深かった」などの感想が聞かれました。この度の経験を受けて、生徒たちは、研究の改善や発展に努めてくれることと思います。

本事業にご協力・ご支援して下さった関係者の皆様、本当にありがとうございました。

☆最優秀賞☆ 地域・環境テーマ

「地元素材で科学的に名産品を生み出す」



☆優秀賞☆ 独自・環境テーマ

「アルツハイマー型認知症の原因となるアミロイドβの抑制に“俳句日記”は有効に機能するか」

☆優秀賞☆ 生物・環境テーマ

「ICTを活用した有害獣の個体数管理と狩猟資源の再利用について」

☆優秀賞☆ 独自・環境テーマ

「日本に住んでいる外国にルーツのある人に対する偏見をなくすために」

☆優秀賞☆ 自然・環境

「特定外来生物の拡大を防ぐために」



令和6年度
湯梨浜学園SSH課題研究報告会

